令和４年度各路線におけるコミュニティバスの利用実績報告について

1. はじめに

・新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって、令和４年度の生駒市のコミュニティバスの利用者は、コロナ禍前の令和元年度を下回る状況となっている（令和元年度：89,549 人⇒令和４年度：77,882 人）。このような状況の中、従前通り評価を行うことは適切でないと考えられることから、令和３年度に引き続き、令和４年度もコミュニティバスの利用実績評価を実施しないこととする。

※令和４年度はコミュニティバスの利用実績評価を実施しないことについて、令和４年度第３回生駒市地域公共交通活性化協議会で承認済。

※評価は実施しないが、参考結果として令和４年度の各路線におけるコミュニティバスの利用実績評価を以下に整理する。

2. 利用実績評価（※参考結果）

・令和４年４月から令和５年３月の１年間における運行費用(初期費用除く)と収入合計(運賃収入、広告収入、国庫補助金)の差額から、運行費用に対する生駒市の負担割合を算出する。

・北新町線、光陽台線の病院線区間（生駒駅～生駒市役所～生駒市立病院の区間）は、評価に含まないものとする（生駒市立病院の開院に伴い、病院へのアクセスのために延伸されたものであり、利用者や沿線地区が収支に関して責任を負うものではないと考えられるため)。

・また、北新町線は一部ダイヤで門前線区間を運行しており、当該区間については門前線に含めて評価を行う。

項目		単位	門前線	西畑･有里線	北新町線	萩の台線	光陽台線
運行日数		日	243	243	243	243	243
利用者数 ※1		人/年	29,143	4,784	6,237	6,211	28,680
①運行費用		円/年	7,925,735	6,554,590	2,754,878	6,635,680	7,654,866
②運賃収入	A.現金	円/年	1,673,439	408,820	367,721	162,900	3,679,362
	B.回数券(利用金額)	円/年	3,854,750	635,450	807,005	1,023,150	1,616,487
	合計 ※2	円/年	5,528,189	1,044,270	1,174,726	1,186,050	5,295,849
③広告収入		円/年	0	0	0	0	0
④国庫補助金		円/年	0	1,698,000	0	0	0
⑤収入合計 ※3		円/年	5,528,189	2,742,270	1,174,726	1,186,050	5,295,849
⑥生駒市の負担額 ※4		円/年	2,397,546	3,812,320	1,580,152	5,449,630	2,359,018
生駒市の負担割合 ※5		%	**30.3%**	**58.2%**	**57.4%**	**82.1%**	**30.8%**

【参考】R3年度の生駒市負担割合		%	30.6%	57.2%	47.9%	82.1%	29.1%

※1 北新町線：病院線区間と門前線区間を除いた数字
　　光陽台線：病院線区間の利用者を除いた数字
※2 A.現金 ＋ B.回数券(利用金額)
※3 ⑤収入合計＝②運賃収入＋③広告収入＋④国庫補助金
※4 ⑥生駒市の負担額＝①運行費用－⑤収入合計
※5 生駒市の負担割合＝⑥生駒市の負担額÷①運行費用×100